

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）  
（分担研究報告書）

全国がん登録と連携した臓器がん登録による大規模コホート研究の推進及び高質診療データベースの為のNCD長期予後入力システムの構築に関する研究

（研究分担者 海野倫明・東北大学大学院消化器外科学分野・教授）  
（研究協力者 水間正道・東北大学病院肝・胆・膵外科・院内講師）

研究要旨

臓器がん登録の現状を把握し、今後の在り方および全国がん登録との連携における将来展望について検討した。臓器がん登録はシステム自体が各臓器でそれぞれ異なるが、悉皆性向上のためNCDを利用する動きがみられた。登録データのガイドラインへの利活用はまだ発展途上であり今後の課題である。全国がん登録との連携はメリットが大きく、実現へ向けたシステム整備が望まれる。

A. 研究目的

臓器がん登録の現状を把握し、今後の在り方および全国がん登録との連携における将来展望と課題について検討する。

B. 研究方法

各臓器がん登録（肺、大腸、腎、前立腺、婦人科、小児、皮膚、甲状腺、制吐薬ガイドライン）において、①登録システムの現状と課題、②NCDとの連携、③登録がん種が重複する学会との連携、④診療ガイドラインへのデータ利活用、⑤全国がん登録との連携、以上に関してアンケート調査を行った。

C. 研究結果

①どの登録も悉皆性の向上が課題であり、対策としてNCDに期待する意見が約半数あった。②肺、甲状腺はNCDに実装され、皮膚は2018年から実装予定であった。③肺、前立腺、小児、皮膚、甲状腺では登録がん種が重複する学会があり、肺、小児、皮膚ではその学会と連携がとれていた。④診療ガイドラインへのデータの利活用は肺、大腸、婦人科、小児、皮膚で行われていた。⑤全国がん登録との連携は悉皆性や予後の面で連携のメリットがあるとの意見が多くを占めた。

D. 考察

臓器がん登録は悉皆性向上のためNCDを利用する動きがみられる。登録データのガイドラインへの利活用はまだ発展途上の段階であり今後の課題である。臓器がん登録と全国がん登録との連携は大きなメリットがあり、その実現が望まれる。

E. 結論

臓器がん登録をより充実させ、診療ガイドラインへの反映を目指したデータ利活用を推進していく必要がある。

F. 健康危険情報 記入なし

G. 研究発表

1. 論文発表

①Satoi S, 他12名, Unno M, 他2名. Devel

oping better practices at the institutional level leads to better outcomes after pancreaticoduodenectomy in 3,378 patients: domestic audit of the Japanese Society of Pancreatic Surgery. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2017;24:501-510.

②Otsubo T, 他8名, Unno M, 他4名. Safety-related outcomes of the Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery board certification system for expert surgeons. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2017;24(5):252-261.

③Aoki S, 他9名, Unno M. Risk factors of serious postoperative complications after pancreaticoduodenectomy and risk calculators for predicting postoperative complications: a nationwide study of 17,564 patients in Japan. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2017;24:243-251.

④Tazuma S, Unno M, 他18名. Evidence-based clinical practice guidelines for cholelithiasis 2016. J Gastroenterol. 2017;52:276-300.

⑤Eguchi H, Yamaue H, Unno M, 他17名. Clinicopathological Characteristics of Young Patients With Pancreatic Cancer: An Analysis of Data From Pancreatic Cancer Registry of Japan Pancreas Society. Pancreas. 2016;45:1411-1417.

2. 学会発表

①水間正道, 海野倫明, 他18名. 膵癌登録における膵癌リンパ節転移個数の予後解析: 膵癌取扱い規約改訂におけるビッグデータ利活用. 第117回日本外科学会定期学術集会:2017. 4. 27-29:横浜

H. 知的財産権の出願・登録状況  
(予定を含む。)

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし